

写 真



写真1. 明治7年(1874)頃の通潤橋(長崎大学附属図書館所蔵)

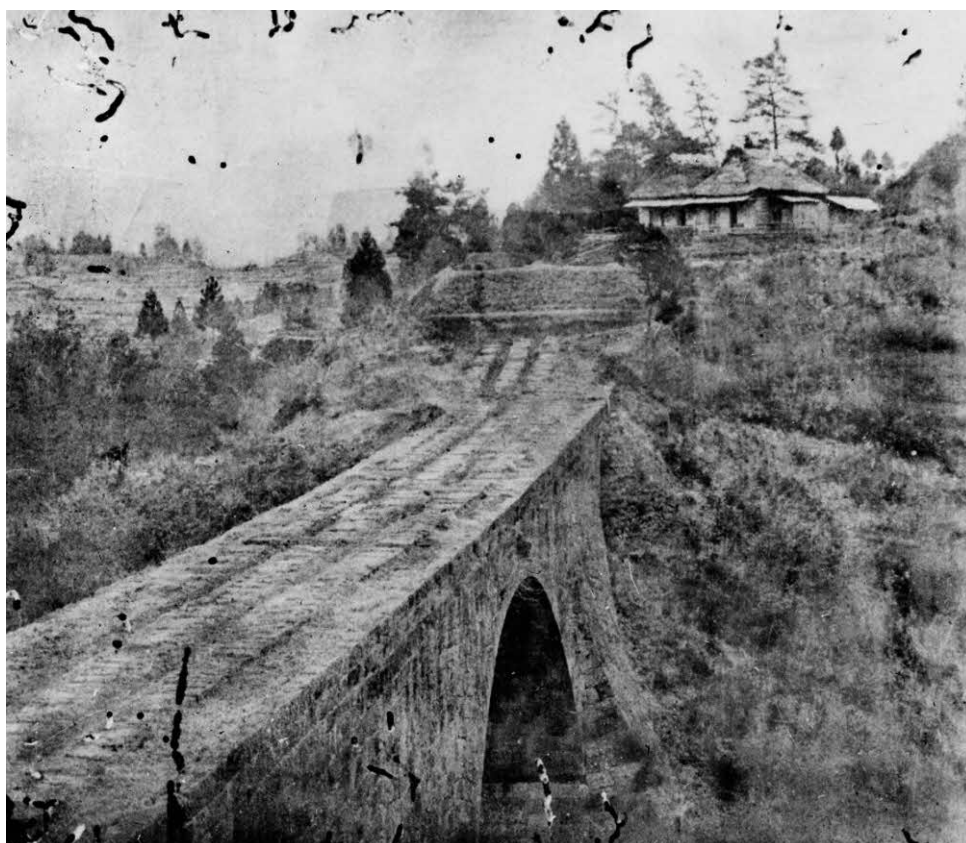


写真2. 明治初期頃の通潤橋（熊本博物館所蔵「山崎アルバム」）

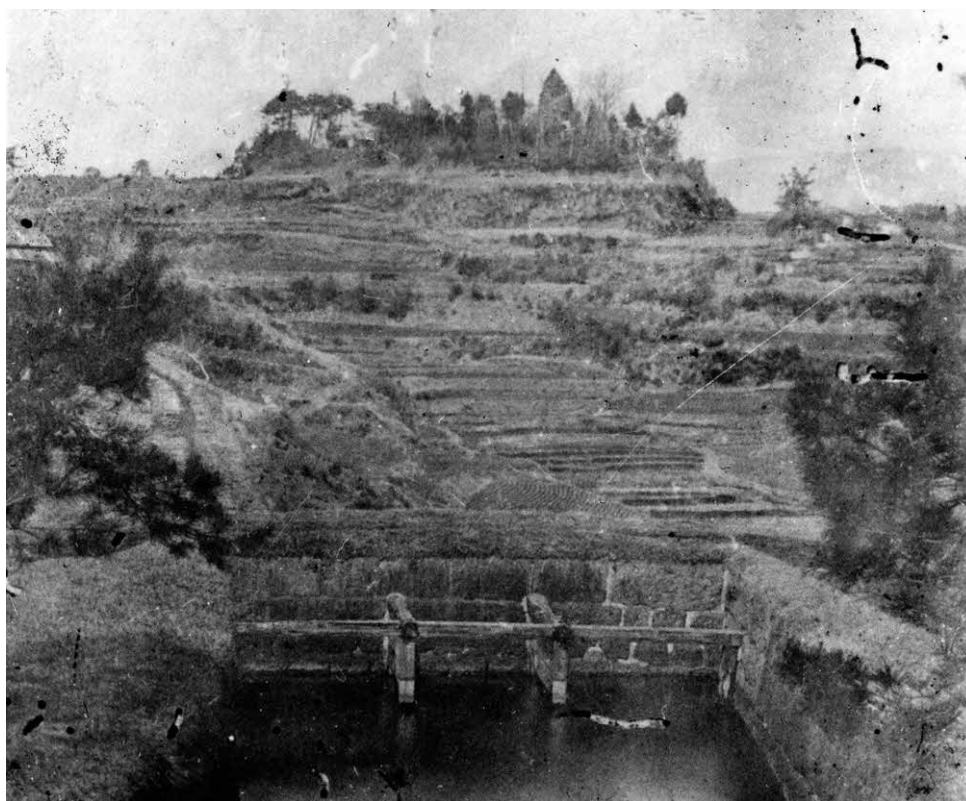


写真3. 明治初期頃の通潤橋（吹上口付近）（熊本博物館所蔵「山崎アルバム」）

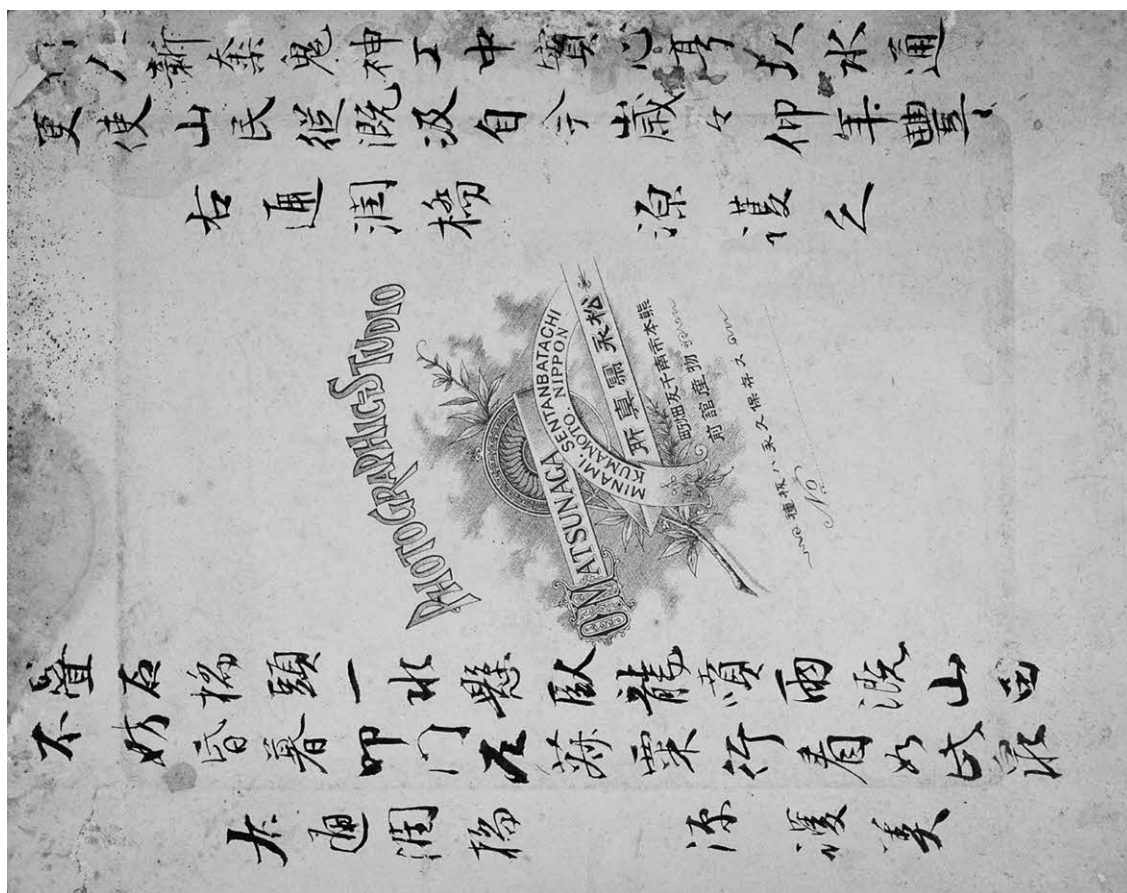


写真4・5. 通潤橋の繪葉書（年代未詳）表面・裏面（熊本博物館所蔵「吉田家資料」）



写真6. 昭和35年（1960）頃の放水 ※写真原題「水路土砂掃除吐水状況」

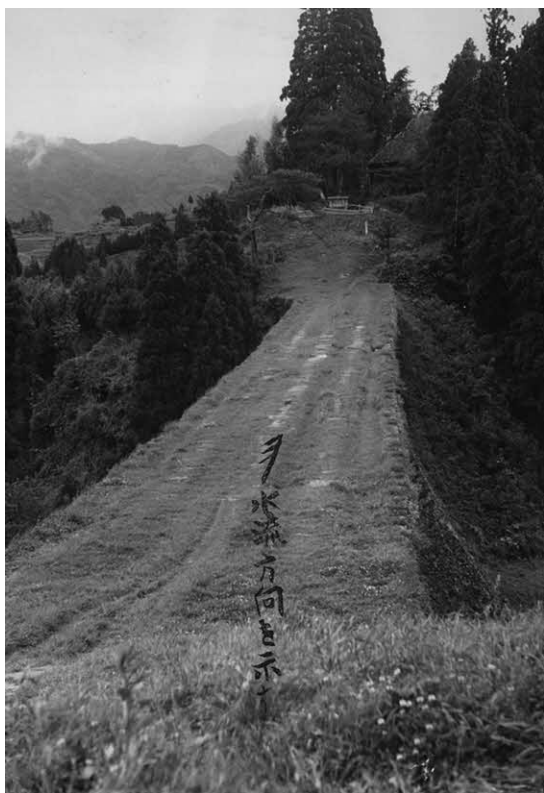


写真7. 昭和35年頃の橋上

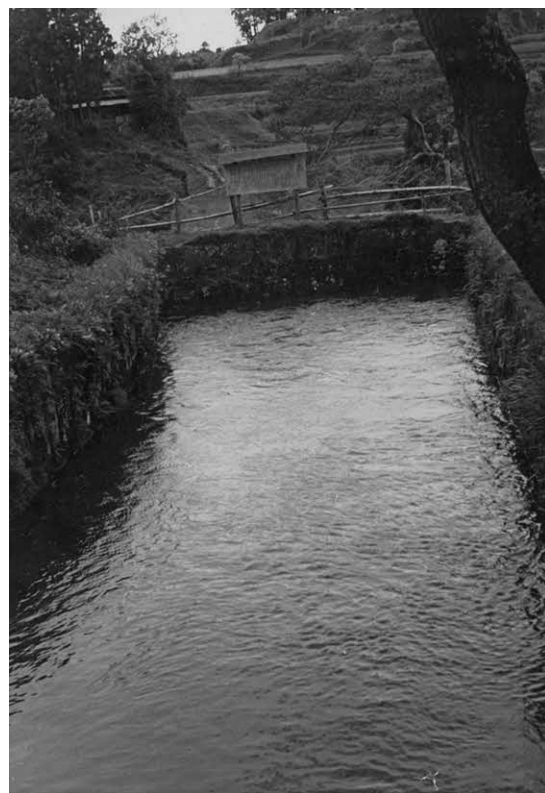


写真8. 昭和35年頃の吹上り付近

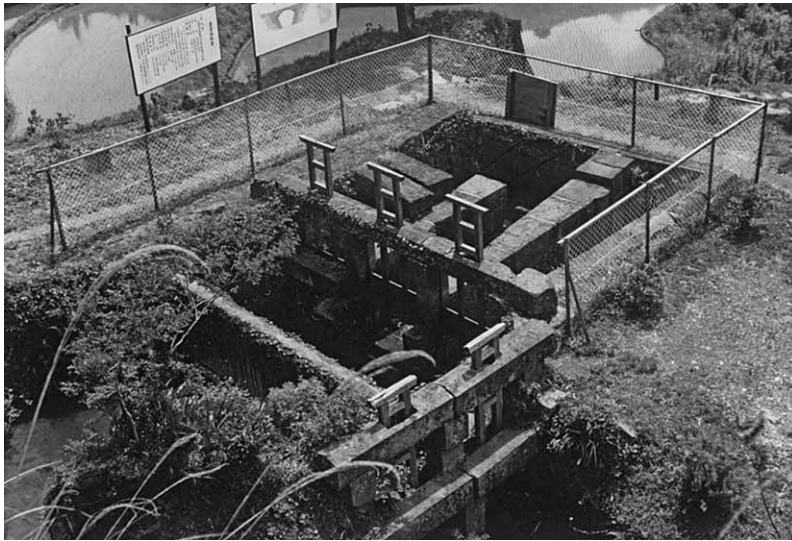


写真9. 取入口
(昭和46年以前鉄管埋設時)
※昭和46年修理時に鉄管除去、水区切石復旧



写真10. 吹上口
(昭和46年以前ヒューム管設置後)
※昭和46年修理時に敷石復旧

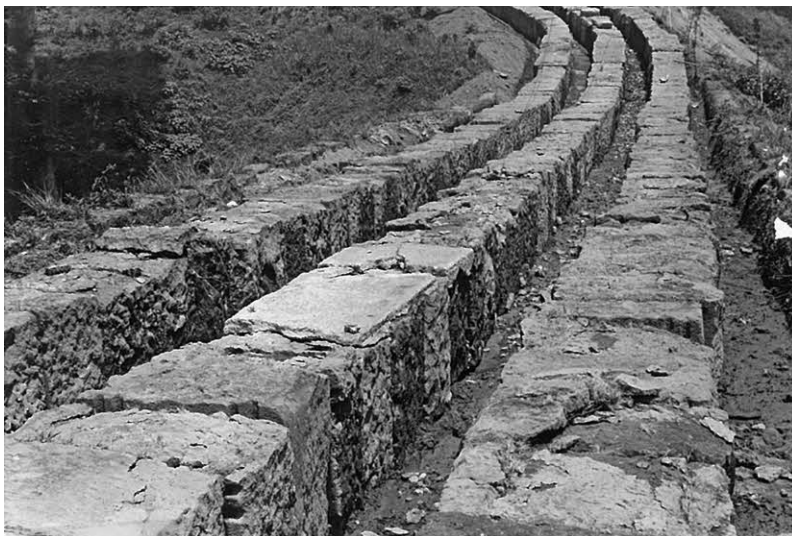


写真11. 通水管（露出時）割損状況
※昭和46年修理時、割損箇所に上端
モルタルを施工

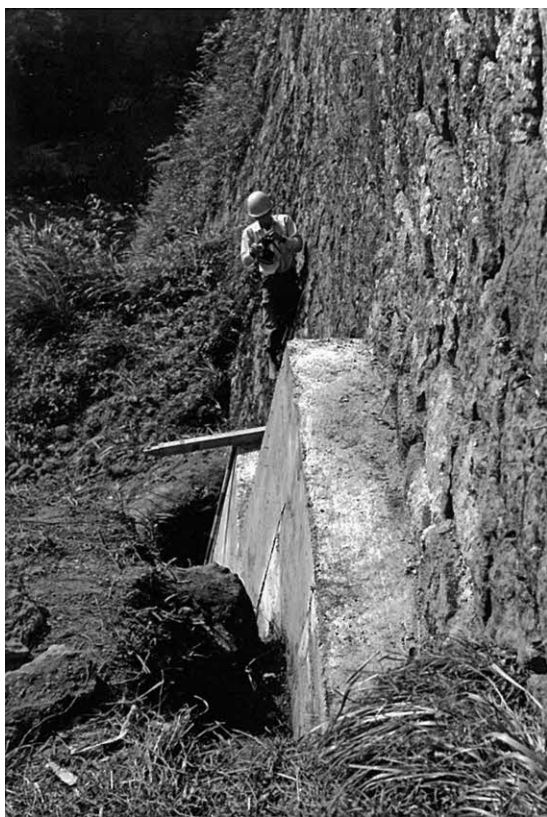


写真12. 壁石垣への根巻コンクリート施工
(昭和46年修理時)



写真13. 昭和46年修理後の橋上
(通水管上部、盛土により被覆)



写真14. 通水管の木管部 (昭和46年に取替えられた松材)



写真15. アーチ下端からの漏水（平成28年4月）



写真16. 手摺石孕み出しと被覆土の亀裂（平成28年4月）



写真17. 修理前上流側全景（平成28年11月）



写真18. 修理前橋上面全景（平成28年11月）



写真19. 索道施設（取入口側支柱）



写真20. 直接足場仮設



写真21. 被覆土掘削



写真22. 被覆土運搬



写真23. 掘削後橋上面全景



写真24. 上流右岸側手摺石解体状況



写真25. 上流左岸側手摺石解体状況



写真26. 上流右岸側手摺石解体完了



写真27. 上流左岸側手摺石解体完了



写真28. 上流右岸側手摺石据え直し完了



写真29. 上流左岸側手摺石据え直し完了



写真30. 通水試験状況



写真31. 通水試験で漏水した通水石管





写真40. 修理後上流側全景（平成30年3月）



写真41. 修理後橋上被覆土埋め戻し完了（平成30年3月）



写真42. 石垣崩落箇所（平成30年5月）



写真43. 石垣崩落箇所近景（平成30年5月）



写真44. 崩落石材全景



写真45. 崩落石材の回収



写真46. 壁石の3次元計測



写真47. 回収した裏築石



写真48. 壁石支保工及び土囊による応急処置



写真49. 直接足場仮設



写真50. 通水石管解体状況



写真51. 通水石管目地孔補修